

党市議会議員 中村あさと



こんにちは。中村あさとです。
5月20日、和歌山駅前で、安倍改憲NO3000万署名のいっせいの宣伝に参加しました。参加者は78名が参加し、160筆を超える署名が集まりました。
安倍首相は、9条に3項を加え自衛隊の違憲論争を終わらせると言いますが、そもそも、自衛隊が憲法違反との意見が噴出してきている原因は、安倍政権による集団的自衛権の行使容認とそのため戦争法などの法整備です。
安倍首相の改憲の狙いは、災害時の支援に尽力する自衛隊を憲法上認めるだけでなく、民間人に多くの犠牲が

安倍改憲は海外での武力行使です

出ているような地域であっても自衛隊が軍事的に介入するためです。また、後方支援に限るとしていても、自衛隊の日報隠蔽問題で明らかになったのは、自衛隊の活動地域が非戦闘地域とは言えない状況にあった事です。
これまでの国会での答弁とはかけ離れた実態も明らかになりました。自衛隊の活動が、国民に正確に知らせなかった、政府与党の責任は大変重大です。今こそ求められるのは、改憲ではなく、9条を守り2度と戦争をする事が出来ない法整備だと痛感します。
(写真は看板を持って立つ中村です)



3000万署名

リレートーク

Relay Talk

リレートーク

県会議員 奥村のり子 の 読者ニュース

2018年5月27日 第313号

——奥村のり子生活相談所——

〒640-8212 和歌山市杉ノ馬場1-11

☎&FAX 073-427-7121

Eメール w-jcpken@naxnet.or.jp



右の写真は安倍9条改憲NO！『3000万署名』和歌山市民アクションのJR前行動(20日)のリレートークに参加し訴えているところです。この日の宣伝行動には78名が参加しました。
だんだん署名の広がりを

9条改憲はダメ



感します。全国では1350万の署名が集まっているそうです。県下では85000の目標に39676筆の46.7%です。安倍政権の改憲の企てを葬り去るため目標達成に向けてともに頑張りましょう。

新年度の県事業はどうなる？

読者のみなさんこんにちは。
今週は新年度の県事業の福祉保健部の老人福祉施設整備についてお伝えします。担当課は長寿社会課です。予算額は約5億1千600万になっています。「わかやま長寿プラン2018(第8次老人福祉計画・第7次介護保険事業支援計画)」に基づく特別養護老人ホーム、認知

症高齢者グループホーム等の整備に対し補助を行なうものとなっています。
県の高齢者数(65歳以上人口)住民基本台帳人口で2017年1月1日現在、約30万4千人となっています。高齢化率は30.9%。1人暮らしの高齢者は約6500人です。県は高齢者が安心していきいきと暮らすことができる和歌山をめざしています。特別養護老人ホーム整備数は17年6月で6315床しかありません。
早急に整備するよう求めています。安心して必要な介護を受けられるようにすることが今をいきいきとくらすことができるのではないのでしょうか。よりよい介護保障制度を一緒に考え下さい。(奥村のり子)

9条改憲、絶対に許さず 参院選で与党を少数派に

5月25日 市駅前・宇治交差点宣伝 河西地区訪問
26日 河西地区訪問 河北後援会宣伝六十谷オークワ前、NPOセンター総会、河西後援会宣伝
27日 民医連総会挨拶、革新懇シンポ、河西つどい
28日 河西無料生活相談、会議、河西・河北地区訪問 県つくる会
29日 会議
30日 国会議、視察受け入れ、庁内訪問
31日 市駅無料生活相談 河西・西地区訪問

「平和・民主・革新の日本をめざす全国の会」(全国革新懇)が5月19日東京で第38回総会を開催。共産党志位委員長の特別発言の中で「改憲」と「参院選」部分の要旨を紹介します。

めぬこう。
どうやって追い込むか。来年の参議院選挙で自民、公明とその補完勢力を少数に追い込むこと、現状は自公と維新で161議席あり、参院の定数は242で半数は121です。およそ40議席減らせば彼らを少数派に追い込む。6年前の参院選の1人区で当選した31人のうち野党は沖縄県の1議席だけ、あとはすべて自民党です。「本気の共闘」の体制を作れば、情勢を激変させることは可能。共通政策を作るうえで憲法違反の安保法制(戦争法)を廃止することを土台に

絶対には手を緩めず安倍政権をもろとも9条改憲の企てを葬り去ろうと言う決意で頑張りぬく必要がある。「安倍9条改憲の正体は無制限に海外での武力行使に道を開くことだ」と広く伝えきり、3000万人署名を集め攻

念場のときを迎える「安倍改憲ノー」です。(編集室)